

／／ スペシャリストを目指すあなたへ ／／
専門医研修紹介

大阪府

医療法人 藤井会

石切生喜病院

Specialist
 TRAINING
 01



HOSPITAL DATA			
医師数	113人	指導医数 (内科)	24人
初期研修医	男性 11人	女性	1人
後期研修医 (救急科)	男性 3人	女性	1人
病床数	331床		
外来患者数	1日当たり1200人		
入院患者数	1日当たり310人		
給与 (月収)	52万5000円		

募集人数
 内科
3人
 (基幹として)

INFORMATION
 〒579-8026
 大阪府東大阪市弥生町18-28
 問い合わせ▼
 rinkin@ishikiriseiki.or.jp
 HPはこちらの2次元コードから▶



より詳しい情報は

レジナビ 石切生喜病院



石切生喜病院は、東大阪市東部地域の急性期医療において中心的な役割を担う急性期総合病院で、大阪府がん診療拠点病院にも指定されています。大阪府中河内医療圏にある当基幹施設と近隣医療圏にある連携施設・特別連携施設で内科専門研修を行い、全人的医療のみならず、地域医療にも貢献できる内科専門医の育成を目指します。内科指導医は24人(2019年8月現在)在籍しており、内科各診療科ローテーション中、また、サブスペシャリティ研修中のいずれの期間においても、手厚い指導の下、豊富な症例経験・専門研修を行うことができます。サブスペシャリティ領域の研修は、原則として専攻医3年次が主体となりますが、各サブスペシャリティ領域のプログラムや制度に合わせ、1~2年次にも並行研修が行えるよう配慮し、サブスペシャリティ研修期間を最大2年間まで可能にするなど、柔軟な対応も個別に検討します。(研修達成度により異なります。)



吉村 隆太郎氏

大阪市立大学卒業(2016年)

先輩
 研修医
 に聞く

当院は基幹型の施設でもあり、当院を基幹とする研修も可能ですが、私は大阪市立大学の内科専攻医研修プログラムにて、連携施設として当院で専門研修を行っています。他院のプログラムにもかかわらず、研修管理委員会の先生方は各専攻医のプログラム進行状況を把握してくださり、専攻医としては非常にありがたい環境です。循環器内科で勤務していますが、当院の最大の魅力は地域に根付いた病院であり、外来患者が多く来られることだと思います。さまざまな症例を経験することができ、また手技に関しても経験豊富で熱心な先生方に指導をしてもらえます。若手の先生も多いので相談がしやすく、研修としてはこの上ない環境です。ぜひ一度見学にお越しください。



教育研究センター長
 高血圧・総合内科部長
 堀尾 武史氏

大阪市立大学卒業

指導医
 からの
 メッセージ

当院はこれまで大阪市立大学および大阪市立総合医療センターの内科プログラムの連携施設として専攻医を受け入れていましたが、2020年度より新たに当院基幹の内科専門研修プログラムを開始することになりました。私は各プログラムの研修管理委員会委員長として、専攻医のJ-OSLERへの症例登録状況の管理や、内科指導医体制の強化などに携わっています。当院内科のサブスペシャリティとしては、循環器、呼吸器、消化器、腎臓、代謝(糖尿病)、血液があり、どの分野を選択しても3年間を通して充実した専門研修が受けられるよう、フレキシブルかつ、しっかりした指導体制を整えています。ぜひ、私たちと一緒に内科を広く、深く学びませんか?